

一般社団法人 溶接学会 2024年度 春季全国大会開催御通知

2024年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社団法人 溶 接 学 会

— 記 —

会 期：2024年4月22日(月)、23日(火)、24日(水)

会 場：大阪大学 中之島センター
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4-3-53
TEL：080-2583-4397 (大会本部受付)

大会参加費：大会参加費にデジタル概要の閲覧・ダウンロード権が含まれます。

正員・賛助員：10,000円(不課税)

学 生 員：5,000円(不課税)

非 会 員(学生)：10,000円(税込)

非会員(学生以外)：20,000円(税込)

通常総会開催日：2024年4月22日(月)(大会1日目)

事前参加登録：

2024年3月22日(金)14:00～大会終了までの日程でホームページ(<https://jweld.jp/>)にて、事前参加登録受付を開始いたします。

※4月24日(水)「溶接連合講演会」(参加費5,000円)は、別途の参加申込が必要です。

2024年国際ウエルディングショー <https://weldingshow.jp/>から事前登録し、溶接連合講演会のセミナー申込ボタンから

専用サイトに進みお申し込みください。

また、会場(インテックス大阪)も大会会場と異なりますのでご注意ください。

大会受付の混雑緩和のため、なるべく事前参加登録および参加費決済をお済ませの上、ご来場ください。

事前参加登録時のお支払い方法は、クレジットカード、コンビニ決済のみになります。

また、事前参加登録後に発行される参加証(兼QRコード入りネームカード)を事前にプリントアウトしてご持参の上、大会受付にご提示ください。ネームカードホルダーは当日会場にご用意しております。

講演概要のデジタル化：

印刷物での冊子販売はしていません。

事前に大会参加登録をし、会場にお越しになる前にデジタル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット端末、スマホなどに保存されるか、プリントアウトしてご持参されることをお奨めします。

参加受付開始時間：

4月22日(月) 12:00、23日(火) 9:00、24日(水) 8:45

2024年度 春季全国大会 日程表

大ホール (10階 ホール1~4)						
時間	テ - マ					
4月22日(月)	10:30 } 12:00	通常総会				
	13:30 } 14:30	特別講演「日本鉄鋼業における水素活用プロジェクト」 村上 英樹 氏 日本製鉄(株) 顧問 司会 溶接学会会長				
	14:45 } 17:35	シンポジウム「ゼロカーボン発電を支える溶接・接合技術」				
第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)		第2会場 (10階 ホール1~4)			第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)	
時間	テ - マ	時間	テ - マ	時間	テ - マ	
10:00 } 11:00	アーク溶接 (1) <1-1>	10:00 } 11:00	異材摩擦接合 <2-1>	10:00 } 11:15	溶接冶金 <3-1>	
11:15 } 12:15	アーク溶接 (2) <1-2>	11:15 } 12:15	摩擦接合に関わる解析 <2-2>	11:30 } 12:15	超音波接合 <3-2>	
13:00 } 17:00	フォーラム 「ステンレス鋼溶接のイノベーションと クリーンエネルギーへの貢献」	13:00 } 14:15	アルミニウム材料の摩擦接合 <2-3>	13:00 } 14:15	ろう接・界面 <3-3>	
		14:30 } 15:30	摩擦接合組織と機械特性の関係 <2-4>	14:30 } 15:30	圧接・爆着 <3-4>	
		15:45 } 16:45	日本溶接協会 「次世代を担う研究者助成事業の成果報告会」	15:45 } 17:00	非破壊検査・工程管理他 <3-5>	
		17:00 } 19:00	若手会員の会 イブニングフォーラム 「若手研究者のライフイベントに応じた研究スタイル変化」			
第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)		第2会場 (10階 ホール1~4)			第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)	
時間	テ - マ	時間	テ - マ	時間	テ - マ	
10:00 } 10:45	アーク溶接 (3) <1-3>	9:45 } 10:45	スポット溶接 (1) <2-5>	9:30 } 10:45	疲労強度 <3-6>	
11:00 } 12:15	レーザ溶接 <1-4>	11:00 } 12:15	スポット溶接 (2) <2-6>	11:00 } 12:15	変形・残留応力・シミュレーション <3-7>	
溶接連合講演会 13:00~16:30 (参加費5,000円(税込)) 「入門：金属3Dプリンター技術—AMを始める人に向けて—」 (インテックス大阪 1号館)						

10:30)\n12:00	通常総会
12:00)\n13:30	昼食休憩
13:30)\n14:30	特別講演「日本鉄鋼業における水素活用プロジェクト」 村上 英樹 氏 日本製鉄(株) 顧問 司会 溶接学会会長
14:30)\n14:45	休憩

シンポジウム：14:45～17:35

主 題：「ゼロカーボン発電を支える溶接・接合技術」

趣 旨：脱炭素社会の実現のためには、発電分野におけるCO₂削減が重要である。シンポジウムでは、現在実用化されている、もしくは開発が進められている様々なゼロカーボン発電技術における溶接、接合技術について有識者よりご講演、話題提供いただき、議論の場とする。

座 長：猪瀬 幸太郎 (株)IHI, 木谷 靖 (JFEテクノロジーサーチ(株))

プログラム (講演 20分, 質疑 10分) :

14:45～14:50

開会挨拶 (趣旨説明) (株)IHI 猪瀬 幸太郎

14:50～15:20

「カーボンニュートラルに向けたガスタービン開発とAM技術」

三菱重工業(株) ○本山 宜彦, 吉良 旭杜, 西海 高史,
小牧 孝直, 谷川 秀次, 片岡 正人

15:20～15:50

「Electron Beam Welding Technology for Wind Power Generation and Low Carbon Energy」

TWI/Dr.Tom Pinto
TWI/Dr.Carol Johnston

15:50～16:20

「木質系バイオマス発電ボイラにおける溶接・溶射技術」

(株)ウェルディングアロイズ・ジャパン 技術部 ○清水 友基, 白石 陽一

16:20～16:30 休憩

16:30～17:00

「次世代革新炉の溶接技術に関する最近の動向」

(株)IHI 資源・エネルギー・環境事業領域 原子力SBU 横浜工場 生産技術部 技術Gr.
○増田 真也

17:00～17:30

「核融合実験炉ITERの溶接技術-中心ソレノイド用導体の溶接について」

日鉄エンジニアリング(株) ○木坂 有治, 木村 文映, 関口 信雄
大阪大学 接合科学研究所 田代 真一, 田中 学
千葉工業大学 小澤 俊平
量子科学技術研究開発機構 諏訪 友音

17:30～17:35

閉会挨拶 JFEテクノロジーサーチ(株) 木谷 靖

第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)				第2会場 (10階 ホール1~4)				第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)						
アーク溶接 (1) <1-1>				異材摩擦接合 <2-1>				溶接冶金 <3-1>						
座長 古免久弥 (大阪大学)				座長 成田麻未 (名古屋工業大学)				座長 小薄孝裕 (日本製鉄)						
101	10:00 ~ 10:15	ウィービング溶接による亜鉛めっき鋼板の気孔抑制 その1 -ウィービング溶接における気泡排出挙動の高速度カメラ観察-	日本製鉄 九州大学	○松葉 正寛 石田 欽也 児玉 真二 松田 和貴	201	10:00 ~ 10:15	アルミニウム合金とβチタン合金パイプの異材摩擦圧接	東京工業大学	○馬袋 公基 山崎 敬久	301	10:00 ~ 10:15	二相ステンレス鋼溶接部の475℃脆化挙動	大阪大学	○山下正太郎 平田 弘征 才田 一幸
102	10:15 ~ 10:30	薄板重ね溶接継手における溶接スラグに及ぼすシールドガス組成の影響 (第1報)	神戸製鋼所	○熊谷 和磨 井海 和也	202	10:15 ~ 10:30	線形摩擦接合したMg/Al異材継手のIMC層形成と引張特性	広島大学 阪大接合研	○鶴山 遥紀 崔 正原 日野隆太郎 青木 祥宏 森貞 好昭 藤井 英俊	302	10:15 ~ 10:30	ガスマタルシールドアーク溶接用ソリッドワイヤを用いたフェライト系ステンレス鋼の溶接金属組織の微細化	大同特殊鋼	○内 真人 山下 正和
103	10:30 ~ 10:45	GMA溶接におけるCO濃度計測	埼玉大学	○王 一焜 鈴木 誠司 山根 敏	203	10:30 ~ 10:45	High-quality A7075/SS400 dissimilar welding joint utilizing frictionally pre-heated insert material with center-driven linear friction welding	大阪大学	○FURKAN Khan 三浦 拓也 森貞 好昭 潮田 浩作 藤井 英俊	303	10:30 ~ 10:45	デュアルワイヤーアーク積層造形によるオーステナイト系およびフェライト系ステンレス鋼のマルチマテリアル部品の製作	東北大学	○徐 一璞 佐藤 裕 鵠田 駿 Yue Zhao Aiping Wu
104	10:45 ~ 11:00	手動アーク溶接時の溶接品質に及ぼす溶接トーチおよび溶加棒の影響	日立製作所 日立GEニュークリアエナジー	○杉江 一寿 高橋 勇 多羅沢 湘	204	10:45 ~ 11:00	Sc-RFSSWによるAl合金とGA鋼板の接合界面微細組織の変化	茨城大学 大阪大学 川崎重工業	○海保 風佐 岩本 知広 市川 海人 松田 朋己 廣瀬 明夫 武岡 正樹	304	10:45 ~ 11:00	Fe-Mn-Si系合金における溶接技術の開発と溶接部の低サイクル疲労特性	物材研	○柳楽 知也 中村 照美 吉中 奎貴 澤口 孝宏
11:00 ~ 11:15 休憩				11:00 ~ 11:15 休憩				305 11:00 ~ 11:15 残留液膜を考慮した高温割れ解析				大阪公立大学	○前田新太郎 手銭 永遠 王 間達 生島 一樹 柴原 正和	
アーク溶接 (2) <1-2>				摩擦接合に関わる解析 <2-2>				11:15 ~ 11:30 休憩						
座長 荻野陽輔 (大阪大学)				座長 森 正和 (龍谷大学)				超音波接合 <3-2>						
105	11:15 ~ 11:30	遠隔半自動溶接技術の開発	IHI	○中西 省太 松尾優太郎 田辺 祥大 野々村 将一 木原 康之 小椋 優	205	11:15 ~ 11:30	Fe/Al摩擦攪拌接合中のAE信号のFFT解析による接合欠陥検出	豊橋技科大	○安井 利明 中村 太一	座長 大西武志 (ナイス)				
106	11:30 ~ 11:45	GMA溶接における溶接状態識別へのディープラーニングの適用	埼玉大学	○羅 羽西 津守 麗偉 落合 航平 山根 敏	206	11:30 ~ 11:45	同期攪拌接合 (Synchronize Stir Welding) の基本特性とその展望	京浜ラムテック	○佐藤 一平 柴田 尚憲 松本 成史	306	11:30 ~ 11:45	超音波工具による摩擦を利用した6000系アルミニウム合金の超音波接合	新潟大学 三菱自動車工業	○北原 成倫 山内 悠輔 大沼 蒼 山田 拓哉 佐々木 朋裕 江口 勇気 前田 侑斗
107	11:45 ~ 12:00	CO ₂ 溶接における画像処理によるルートギャップ検出と溶接線の追跡	埼玉大学 コベルコ溶接テクノ 神戸製鋼所	○龔 向往 王 智敏 山根 敬人 中村 卓也 永井 圭人 石崎 圭人	207	11:45 ~ 12:00	Euler型解法を用いたFSW力学解析手法の構築	大阪公立大学	○四方 皓大 前田新太郎 生島 一樹 柴原 正和	307	11:45 ~ 12:00	CFRTPとアルミニウム合金の超音波接合における工具先端形状の効果	新潟大学 三菱自動車工業	○張 哲源 佐々木 朋裕 江口 勇気 前田 侑斗

第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)				第2会場 (10階 ホール1~4)				第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)					
108	12:00)	GMAすみ肉溶接における画像処理による溶接線のぬい制御	埼玉大学 ○陸 吉東 松谷 和哉 山根 敏	208	12:00)	薄鋼板の直線摩擦圧接における数値解析の実現可能性を探る	阪大接合研 大阪大学 ○Rishabh Shetri 三浦 拓也 森貞 好昭 潮田 浩作 藤井 英俊	308	12:00)	中性塩水環境下におけるFe-Al超音波接合部の腐食挙動	東北大学 ○鶴田 駿 川島 唯 佐藤 裕 小原 良和 東北大学(現:島根大学) 辻 俊宏		
	12:15				12:15				12:15				
	12:15)	休憩			12:15)	休憩			12:15)	休憩			
<p>フォーラム (溶接冶金研究委員会 企画) 13:00~17:00 主題:「ステンレス鋼溶接のイノベーションとクリーンエネルギーへの貢献」 座長:寺崎 秀紀(熊本大学 大学院自然科学研究科), 門井 浩太(大阪大学 接合科学研究所) プログラム (質疑応答含む) 13:00~13:05 開会挨拶 溶接冶金研究委員会委員長 佐藤 裕(東北大学) 13:05~13:35 「ステンレス鋼の溶接冶金研究の最新動向」 ○才田 一幸(大阪大学大学院工学研究科) 13:35~14:05 「ステンレス鋼溶接過程での組織形成」 ○山下正太郎(大阪大学大学院工学研究科) 14:05~14:35 「ステンレス鋼の溶接で生じる割れ欠陥」 ○門井 浩太(大阪大学 接合科学研究所) 14:35~14:50 休憩 14:50~15:20 「ステンレス鋼溶接部の機械的特性」 ○平田 弘征(大阪大学大学院工学研究科) 15:20~15:50 「高圧水素ガス環境下でのステンレス鋼溶接部の耐水素脆性」 ○小薄 孝裕, 大村 朋彦(日本製鉄株) 中村 潤(現 NEDO) 浄徳 佳奈(現 大阪大学) 15:50~16:20 「リーン二相ステンレス鋼の実用例と適用拡大に向けた取り組み」 ○鳥形 啓輔, 阿部 大輔(株IHI) 16:20~16:55 総合討論 16:55~17:00 閉会挨拶 溶接冶金研究委員会 副委員長 平田 弘征(大阪大学大学院工学研究科)</p>				<p>アルミニウム材料の摩擦接合 <2-3> 座長 安井 利明(豊橋技術科学大学)</p>				<p>ろう接・界面 <3-3> 座長 佐々木 朋裕(新潟大学)</p>					
					209	13:00)	6061アルミニウム合金肉盛摩擦攪拌接合継手における外部供給肉盛材幅の影響	日本大学 ○濱名 晃平 前田 将克		309	13:00)	銀ろうに添加したNiがろう付性に及ぼす影響	東海大学 ○鎌田 龍介 宮沢 靖幸
					210	13:15)	摩擦攪拌処理を利用したアルミニウム板の摩擦点接合	東芝 ○富岡 泰造		310	13:15)	フィン型試験片を用いたアルミニウムのフラックスフリーろう付の検討	東海大学 ○加藤 淳也 宮沢 靖幸 関東冶金工業 神田 輝一
					211	13:30)	アルミニウム合金の摩擦肉盛層の形成機構	大阪大学 ○石田 冬輝 山下 享介 釜井 正善 森貞 好昭 藤井 英俊		311	13:30)	毛細管現象を利用したろう材のぬれ性制御に関する研究	東芝インフラシステムズ ○垂井 洋静 大阪大学 中本 将嗣
					212	13:45)	アルミニウム合金の線形摩擦積層造形	阪大接合研 ○山口 創大 伊藤 鉄朗 青木 祥宏 釜井 正善 藤井 英俊		312	13:45)	抵抗溶接法を用いた高強度なアルミニウム単芯線-銅撚り線接合体	矢崎総業 矢崎部品 矢崎総業 ○大西 里佳 田中 宏侷 水野 英樹 山内 康生
					213	14:00)	スポット低温鍛接装置によるタブリード電極を模擬したアルミニウム箔とアルミニウム板材の多層固相接合	富山県産技研 電元社トーア ○山岸 英樹 久田 康一 大坪 拓也 大森 伸朗		313	14:00)	陽極接合界面における導体元素の酸化の進行	阪大接合研 ○高橋 誠
						14:15)	休憩				14:15)	休憩	
						14:30					14:30		

第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)		第2会場 (10階 ホール1~4)			第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)				
《フォーラム 13:00~17:00》		摩擦接合組織と機械特性の関係 (2-4) 座長 岩本知広 (茨城大学)			圧接・爆着 (3-4) 座長 山岸英樹 (富山県産業技術研究開発センター)				
214	14:30 ＼ 14:45	摩擦攪拌接合したスーパーインパー合金攪拌部の変形中その場中性子回折法による変形挙動解析	大阪大学 原子力機構 東北大学	○山下 享介 潮田 浩作 藤井 英俊 ゴン ウー ハルヨ ステファヌス 川崎 卓郎 小山 元道	314	14:30 ＼ 14:45	圧力制御通電圧接法を用いたアルミニウムの固相スタッド接合	阪大接合研 日本フラッシュ	○小倉 卓哉 森貞 好昭 藤井 英俊 池内 信也 平田 康司
215	14:45 ＼ 15:00	摩擦攪拌接合した低密度Fe-Al耐候性鋼の組織と機械的性質	大阪大学	○陳 俊奇 三浦 拓也 潮田 浩作 藤井 英俊	315	14:45 ＼ 15:00	圧力制御通電圧接法により作製したA6061継手の機械的性質	龍谷大学 阪大接合研	○益野 岳登 森 正和 小倉 卓哉 森貞 好昭 藤井 英俊
216	15:00 ＼ 15:15	鋼製水冷ポピンツールを用いた鋼の摩擦攪拌接合部における材料流動挙動と微細組織分布	大阪大学	○三浦 拓也 森貞 好昭 潮田 浩作 藤井 英俊	316	15:00 ＼ 15:15	減肉制御熱圧接合によるAl合金/CFRTPハイブリッド接合部の強度に対する熱機械条件の影響	大阪大学 阪大接合研	○李 蔚豪 Geng Peihao 麻 寧緒
217	15:15 ＼ 15:30	継手効率100%を有する1.5GPa級マルテンサイト鋼の低温線形摩擦接合継手	阪大接合研	○青木 祥宏 潮田 浩作 藤井 英俊	317	15:15 ＼ 15:30	Mg合金/Al合金爆着材の特性に及ぼす接合後の熱間圧延条件の影響	名古屋工大 産総研 名古屋工大 産総研	○成田 麻未 中安 優希 Bian Mingzhe 佐藤 尚 渡辺 義見 千野 靖正
	15:30 ＼ 15:45	休憩				15:30 ＼ 15:45	休憩		
(一社)日本溶接協会 「次世代を担う研究者助成事業」の成果報告会 15:45~16:45 15:45~16:05 (質疑応答含む) ・小川 裕樹 (神戸大学) 「赤外線カメラを応用した継手の接合プロセス可視化と動的耐久性予測技術の確立」 16:05~16:25 (質疑応答含む) ・白岩 隆行 (東京大学) 「AE法と有限要素解析による高強度鋼溶接部の低温割れ評価」 16:25~16:45 (質疑応答含む) ・蓮沼 将太 (青山学院大学) 「マルチスケール実験解析を用いた鋭敏化二相ステンレス鋼の強度予測」					非破壊検査・工程管理他 (3-5) 座長 伊藤和博 (大阪大学)				
					318	15:45 ＼ 16:00	16bit深度画像の深層学習に基づく溶接きず検出AI	富士フィルム	○池田 遼 松本 一磨 田中 瑛一 中村 祥敬
					319	16:00 ＼ 16:15	高感度な超音波計測用光干渉計の開発と非接触探傷への適用	ニコン	○亀井 祐希 屋敷 賢 宮田 一徳 井上 冬彦 山崎 康子 大館 咲 道井 亮 瀧川 雄一
					320	16:15 ＼ 16:30	溶接士の溶接中の運棒動作による微量分析 -溶接技能伝承プロセスのデジタル化(第3報)-	IHI	○野々村将一 中西 省太 田辺 祥大 松尾優太郎

第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)	第2会場 (10階 ホール1~4)		第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)		
《フォーラム 13:00~17:00》	《成果報告会 15:45~16:45》		321	16:30) 16:45 テルミット溶接における遮光保護具の選定 金属の自由電子モデルによる放射からの検討	双葉鉄道工業 ○大縄登史男 阪大接合研 古免 久弥 田中 学
	16:45) 17:00	休 憩		322	16:45) 17:00 電子デバイス内ヘテロ接合へのPilling-Bedworth比の適用
<p>若手会員の会 イブニングフォーラム：17:00~19:00</p> <p>■フォーラムタイトル： 「若手研究者のライフイベントに応じた研究スタイル変化」</p> <p>■概要：近年、コロナ禍や働き方改革を経て、働き方・暮らし方に対する社会的通念やルールに変化が訪れています。 企業や大学で研究活動を進める中で、結婚や子供の誕生、あるいは企業に勤める中での社会人博士過程への進学など、様々なライフイベントが待っています。 イブニングフォーラムでは、企業ならびに大学研究者に分かれ、各ライフイベントにおける研究スタイルの変え方についてパネルディスカッション形式で意見交換を行うことで、溶接研究者人生としての歩み方について議論したいと思います。</p> <p>■発表者： 企業研究者および大学研究者：各3-4名</p>					

第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)			第2会場 (10階 ホール1~4)			第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)					
アーク溶接 (3) <1-3> 座長 野村和史 (大阪大学)			スポット溶接 (1) <2-5> 座長 岩瀬 哲 (神戸製鋼所)			疲労強度 <3-6> 座長 島貫 広志 (日本製鉄)					
						323	9:30 9:45	鋼材の亀裂面腐食を活用した疲労寿命延伸技術	住友重機械工業大阪大学 ○柴田 誉 住友重機械工業 佐藤 啓介 大阪大学 河野 拳也 堤 成一郎		
			218	9:45 10:00	パルス電流の波形制御と休止時間自動制御による高板厚比三枚重ねスポット溶接技術の開発 (第1報) 開発した電流制御方法と溶接メカニズム	本田技研工業 ○渡邊 信也 齊藤 仁 譚 錫昊 豊田 紘樹 池田 倫正	324	9:45 10:00	き裂問題のための重み付き平均値法 -第1報- き裂進展解析に基づく疲労寿命予測-	阪大接合研 ○村川 英一	
109	10:00 10:15	ラダーフレームへの曲線テラードブランク溶接の適用 (第1報)	トヨタ自動車 ○江川 哲司 柏原 啓一 ダイヘン 惠良 哲生 高田 賢人	219	10:00 10:15	パルス電流の波形制御と休止時間自動制御による高板厚比三枚重ねスポット溶接技術の開発 (第2報) 板組、板厚比の拡大と散り抑制効果	本田技研工業 ○渡邊 信也 齊藤 仁 譚 錫昊 豊田 紘樹 池田 倫正	325	10:00 10:15	接着接合の援用による溶接ルート疲労き裂の抑制効果に関する検証	大阪大学 ○毛 佳豪 廣畑 幹人 徐 毅飛
110	10:15 10:30	ラダーフレームへの曲線テラードブランク溶接の適用 (第2報) レーザ・アークハイブリッドによる高品質溶接の実用化	ダイヘン ○高田 賢人 惠良 哲生 トヨタ自動車 達富 正英 内山 博史	220	10:15 10:30	複数個所の電極ひずみを用いた外乱検知手法の開発 -抵抗スポット溶接におけるモニタリング技術の開発 第1報-	日本製鉄 ○嶋田 直明 堀川 裕史 児玉 真二	326	10:15 10:30	超ハイテン鋼板のアーク溶接継手疲労強度向上に関する研究	阪大接合研 ○星野 佑介 伊藤 和博 山本 啓 Song Min Hong 神戸製鋼所 戸田 要 鈴木 励一
111	10:30 10:45	仮付け溶接位置を考慮した薄板構造溶接組立変形の予測と制御	阪大接合研 ○陳 靖佳 麻 寧緒 JSOL Rashed Sherif 宮田 洋平 千野 剛 功刀 厚志	221	10:30 10:45	通電中の電極ひずみモニタリング技術の開発 -抵抗スポット溶接におけるモニタリング技術の開発 第2報-	日本製鉄 ○堀川 裕史 嶋田 直明 古迫 誠司 児玉 真二	327	10:30 10:45	レーザ・アークハイブリッド溶接による重ねすみ肉溶接継手の疲労強度向上に関する研究	神戸製鋼所 ○戸田 要 鈴木 励一
10:45 11:00 休憩			10:45 11:00 休憩			10:45 11:00 休憩					
レーザ溶接 <1-4> 座長 猪瀬 幸太郎 (IHI)			スポット溶接 (2) <2-6> 座長 芹澤 久 (大阪大学)			変形・残留応力・シミュレーション <3-7> 座長 三上 欣希 (大阪大学)					
112	11:00 11:15	銅溶接金属中へのカーボンナノチューブ添加の検討	阪大接合研 ○濱名菜々子 山本 啓 伊藤 和博	222	11:00 11:15	Pt/IN600マイクロ抵抗スポット溶接プロセスの研究ソフトウェアJWRIANによる三次元数値解析	阪大接合研 ○チャイ/ババ/ババ 麻 寧緒 植崎 邦男 菅 哲男 浙江工业大学 任 森棟	328	11:00 11:15	アルミニウム合金溶接時における面外変形に及ぼす諸因子の影響に関する検討	大阪府立大学 ○市川 亮大 大阪公立大学 幅田 真史 前田新太郎 生島 一樹 柴原 正和
113	11:15 11:30	ツインホットワイヤ法を用いた立向き施工による溶接金属組成制御技術の検討	広島大学 ○社本 航 伊藤 元道 コベルコ溶接テクノ 山本 元道 吉田 哲 岡部 俊明 武田 裕之	223	11:15 11:30	超音波補助抵抗スポット溶接によるチタン/アルミニウム継手性能の改善メカニズム	大阪大学 ○何 默涵 华中科技大学 Wang Yuanxun 阪大接合研 麻 寧緒	329	11:15 11:30	温度場・変位場を有する熱加工デジタルツインの開発	大阪府立大学 ○山邊 晃 大阪公立大学 松岡新太郎 日立造船 河原 充 夏目 耀平 山崎 光亮 大阪公立大学 山崎 洋輔 生島 一樹 柴原 正和

第1会場 (7階 セミナー室7A+7B)				第2会場 (10階 ホール1~4)				第3会場 (7階 セミナー室7C+7D)			
114	11:30 ～ 11:45	16kWディスクレーザを用いたキーホール溶接におけるスパッタ抑制法の開発	大阪大学 阪大接合研 JFEスチール 阪大接合研 ○仲谷 将史 栗田 喜章 水谷 正海 佐藤 雄二 富田 海一 谷口 公一 塚本 雅裕	224	11:30 ～ 11:45	高張力鋼板固相抵抗スポット 接合部の十字引張特性	ダイヘン 阪大接合研 ○宮内 貴章 長谷川 慎一 森貞 好昭 相原 巧 藤井 英俊	330	11:30 ～ 11:45	大型鋼構造物を対象とした線状加熱による溶接変形の矯正シミュレーション	日本製鋼所 日本製鋼所M&E 大阪公立大学 ○橋場 大輔 後藤 吉弘 柳田 祐太 田名 悠 山内 暉 本間 一樹 河原 亮 生島 正和 柴原 正和
115	11:45 ～ 12:00	機械学習を用いたレーザ溶接における溶け込み深さの予測とブローホール検出モデルの構築	○福山 遼 神奈川県立産技研 奥田 誠 中村 紀夫	225	11:45 ～ 12:00	超ハイテンスポット溶接部の局所変形挙動と組織の関係の解析	JFEスチール 東京大学 JFEスチール ○谷口 公一 南部 将一 柿本 遼 植田 圭司 伊木 聡	331	11:45 ～ 12:00	修正熱収縮法を用いた溶接変形予測	大阪府立大学 大阪公立大学 ○王 開達 前田 新太郎 生島 一樹 柴原 正和
116	12:00 ～ 12:15	金属ガラスの突合せレーザ圧接	神奈川大学 ○寺島 岳史	226	12:00 ～ 12:15	自動車用鋼板の抵抗スポット溶接部のLME割れに及ぼすB添加の影響	神戸製鋼所 ○中田 啓亮 齊藤 賢司	332	12:00 ～ 12:15	16Cr8Ni低温変態材料の表面コーティングによる圧縮残留応力	大阪大学 阪大接合研 ○黄 文嘉 王 倩 麻 寧緒 平岡 和雄 古免 久弥

交通案内

会場：大阪大学 中之島センター（大阪市北区中之島 4-3-53）

<https://www.onc.osaka-u.ac.jp/access/>



大阪大学 中之島センターへのアクセス方法

電車によるアクセス

- ・京阪中之島線 中之島駅より徒歩約5分
- ・阪神本線 福島駅より徒歩約9分
- ・JR東西線 新福島駅より徒歩約9分
- ・JR環状線 福島駅より徒歩約12分
- ・地下鉄四つ橋線 肥後橋駅より徒歩約10分
- ・地下鉄御堂筋線 淀屋橋駅より徒歩約16分

バスによるアクセス

- ・大阪市バス（53系統）
大阪駅前バスターミナル→中之島四丁目（旧玉江橋）下車 徒歩1分
- ・大阪市バス（75系統）
大阪駅前バスターミナル→田蓑橋 下車 徒歩2分
- ・北港バス（中之島ループバス ふらら）
淀屋橋発（土佐堀通/住友ビル前）→大阪大学中之島センター前 下車 徒歩1分

※タクシーでお越しの際は、近隣施設や建物に中之島センタービル等類似した名称の建物がございますので、「大阪市立科学館 北側の『大阪大学中之島センター』」とお伝えください。

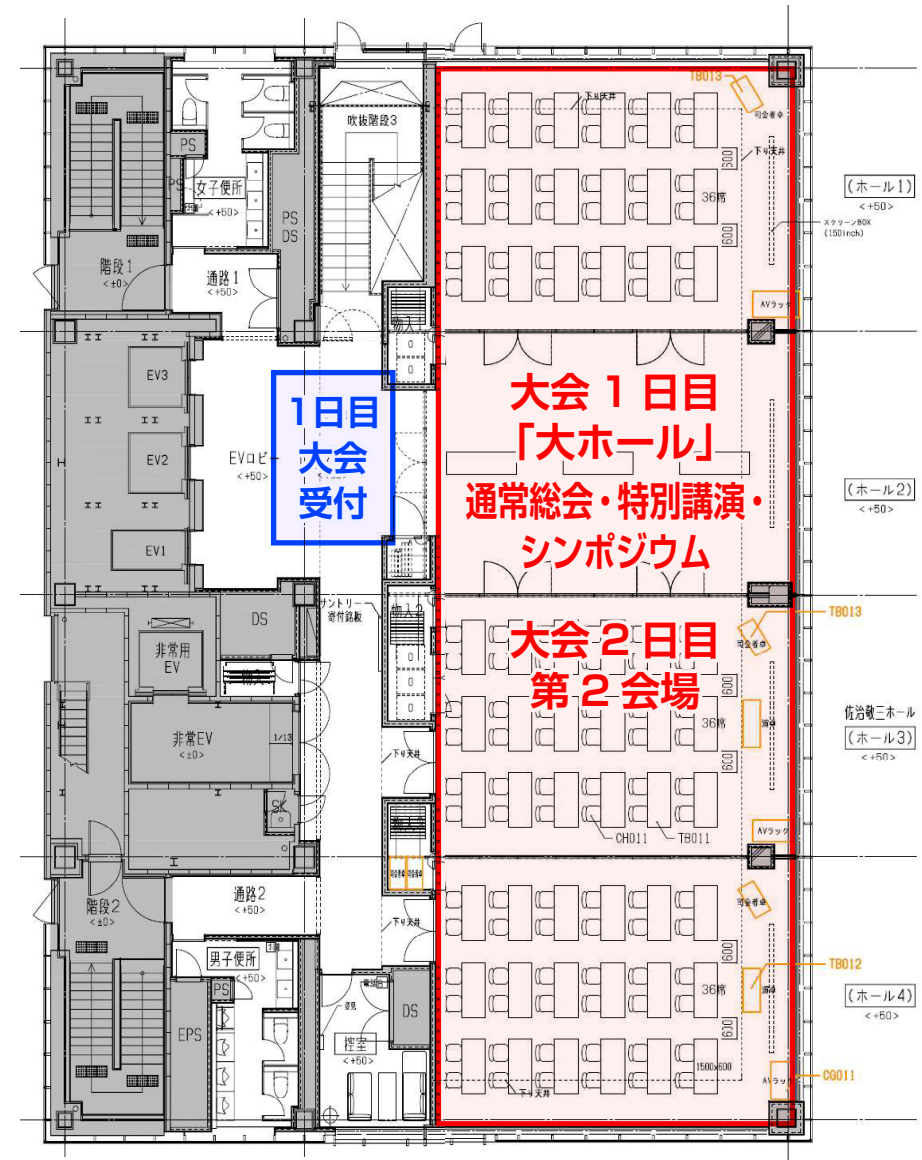
遠方からのアクセス

- ・新幹線でお越しの方は
「JR新大阪駅」からタクシー（約30分、3,000円程度）
「JR大阪駅」から市バス（53, 75系統田蓑橋下車すぐ）
「JR大阪駅」からタクシー（約10分、1,000円以内）
地下鉄御堂筋線で「淀屋橋駅」下車。6番出口から徒歩16分。
- ・飛行機でお越しの方は
大阪空港・関西空港からはJR大阪駅まで直通バスが運行されています。
「JR大阪駅」から市バス（53, 75系統田蓑橋下車すぐ）
「JR大阪駅」からタクシー（約10分、1,000円以内）
「JR大阪駅」から徒歩約25分。

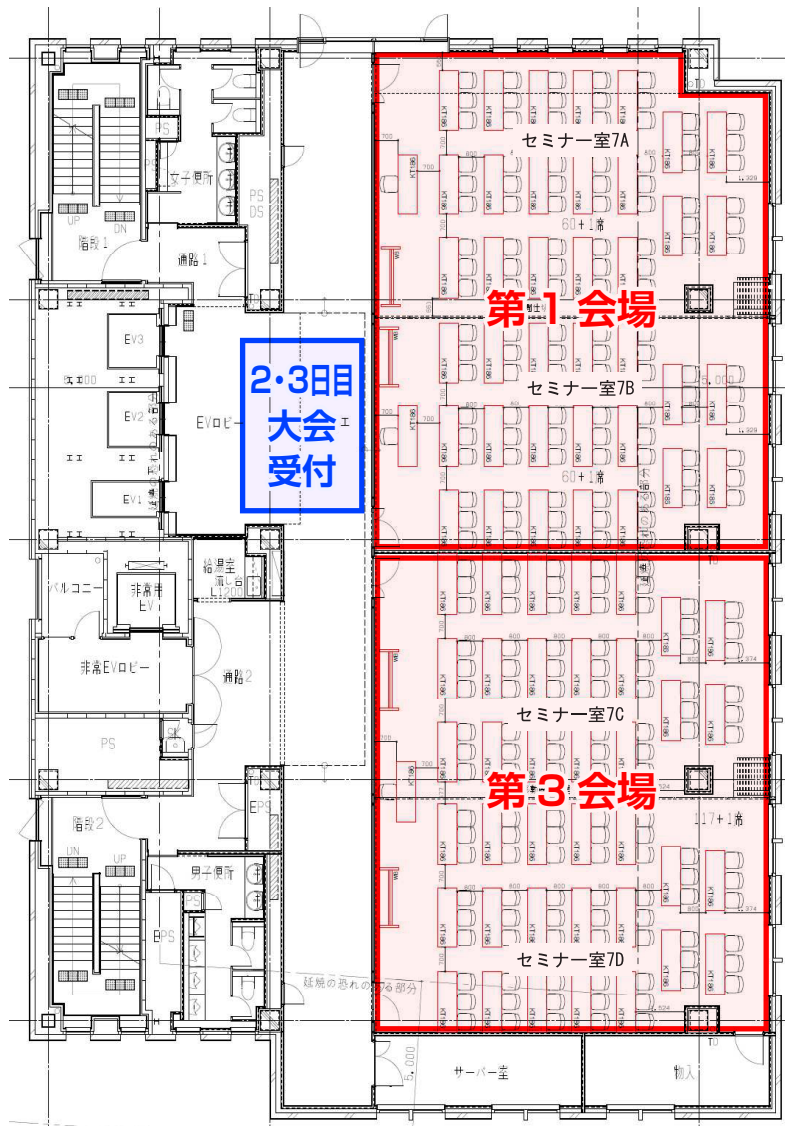
会場配置図

- 大会受付……………大会1日目 (4/22) 10階「ホール1～4」
大会2～3日目 (4/23, 4/24) 7階「ホワイエ」
- 総会・特別講演・シンポジウム……大会1日目 (4/22) 10階「ホール1～4」
- 講演会第1……7階「セミナー室7A+7B」
- 講演会第2……10階「ホール1～4」
- 講演会第3……7階「セミナー室7C+7D」
- フォーラム……7階「セミナー室7A+7B」
- 業務委員会
 - 溶接接合工学振興会……………6階「セミナー室6C」
 - 若手会員の会 運営委員会……………6階「セミナー室6D」
 - 研究推進部会……………6階「セミナー室6E」
 - 支部長連絡会議+教育委員会合同会議……6階「セミナー室6E」
 - 理事会・支部長会議……………6階「セミナー室6E」
- 事務局・アルバイト控室……………6階「セミナー室6A」

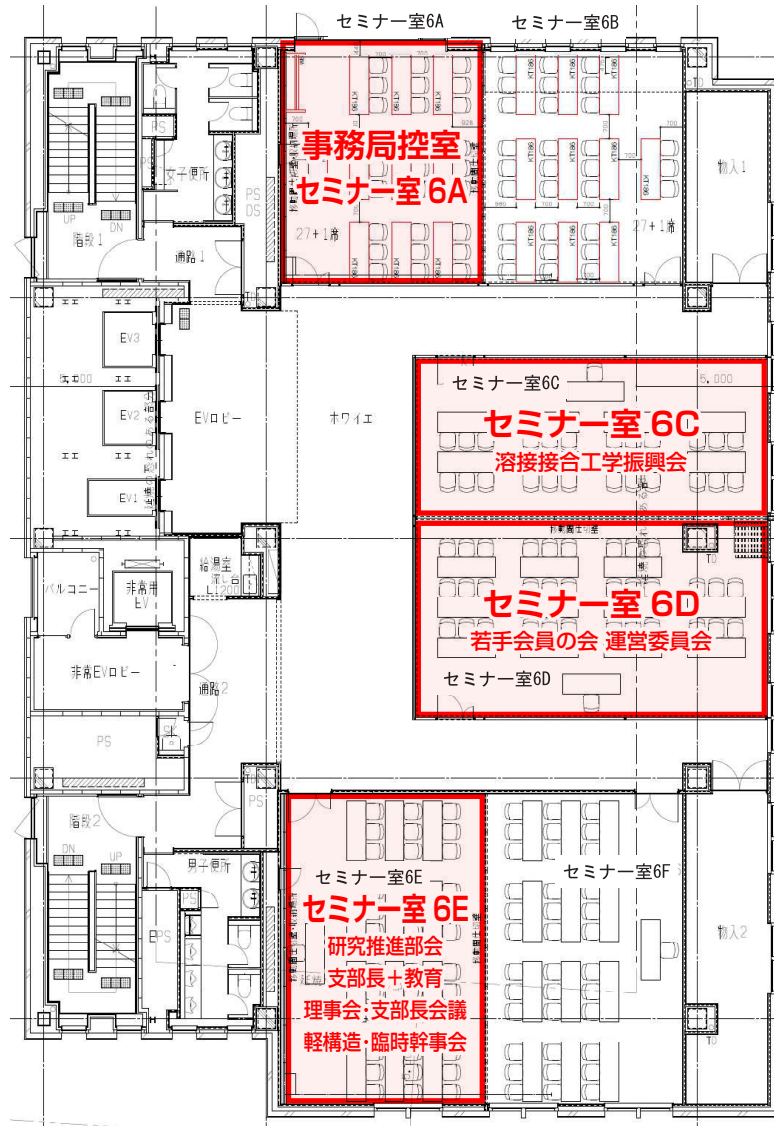
【10階】



【7階】



【6階】



2024 年度春季全国大会イブニングフォーラム

主 題 : 若手研究者のライフイベントに応じた研究スタイル変化
日 時 : 2024 年 4 月 23 日 (火) 17:00~18:20 頃
会 場 : 大阪大学 中之島センター (大阪市北区) 10F
趣 旨 : 近年、コロナ禍や働き方改革を経て、働き方・暮らし方に対する社会的通念やルールに変化が訪れています。企業や大学で研究活動を進める中で、結婚や子供の誕生、あるいは企業に勤める中での社会人博士過程への進学など、様々なライフイベントが待っています。イブニングフォーラムでは、企業ならびに大学研究者に分かれ、各ライフイベントにおける研究スタイルの変え方についてパネルディスカッション形式で意見交換を行うことで、溶接研究者人生としての歩み方について討論したいと思います。

議 題 :

1. 健康的に働いているかを含め、労働時間って昔に比べてどうか
2. 普段の業務での業務改善・効率化で行っていること
3. 働き方改革によってテレワークや遠隔会議といったことについて
4. 仕事と家庭の両立について
5. 博士進学の転機と博士修了後の生活について

モデレーター : 山下 正太郎 (大阪大学)

松田 朋己 (大阪大学)

パネラー : 浅間 晃司 (三菱電機株式会社)

武岡 正樹 (川崎重工業株式会社)

三輪 剛士 (株式会社神戸製鋼)

庄司 博人 (大阪大学)

鴫田 駿 (東北大学)

成田 麻未 (名古屋工業大学)